* 生活支援体制整備事業の 進捗状況について

府中市社会福祉協議会 地域活動推進課 まちづくり推進係 第1層 生活支援コーディネーター

西方 康恵

現在の生活支援コーディネーターの配置状況

年度		H28	H29	H30	R1	R2-5	合計
配置	第1層	1名					1名
状況	第2層	2名	1名	1名	2名	5名	11名

生活支援コーディネーターの役割

- •「わがまち支えあい協議会」の推進・運営支援
- •地域課題解決に向けての資源開発
- ・地域の団体や企業、事業所とのネットワークの構築
- •地域活動の担い手となる人材の育成
- 介護予防推進事業との連携

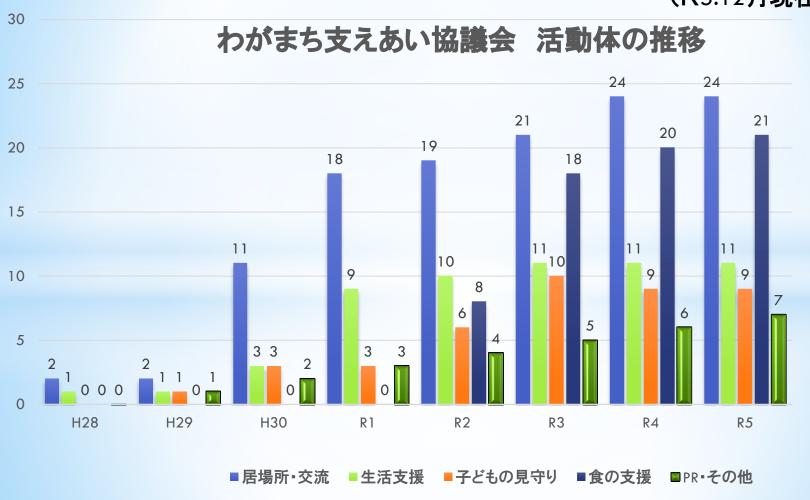
わがまち支えあい協議会(第2層協議体)の活動状況

より身近な生活圏域で、地域住民や地域の様々な団体が地域の生活課題に気づき共有し、ともに解決に向けての取り組みをおこなっていくしくみ

- ◎地域住民や地域関係者等、多様な関係主体の参加
- ◎対等に意見を出し合い、多様な発想が生まれる⇒ネットワークの構築と地域の資源開発

わがまち支えあい協議会 活動体の推移

(R5.12月現在)



コロナ禍での地域課題の解決へ 食の支援

『感染症の影響で食の支援を必要とする家庭がある』 という地域課題

(資源開発) フードドライブ(食品寄付を募る) フードパントリー(食品の無料配布)

(ネットワークの構築)

・地域の団体や企業、事業所などの地域貢献活動との連携 自動車関連企業 食品の運搬、フードドライブのBOX設置、 製造小売関連企業 フードドライブのBOX設置

ちょっとした生活支援の取り組み

住民同士でできるちょっとしたお手伝い

⇒住民同士の顔の見える関係 地域とのつながりづくり

買い物、庭の手入れ、裁縫 粗大ごみを出す、掃除 電球交換、エアコンの掃除 書類整理、話し相手など



居場所・サロン活動でのつながり

居場所·交流

コロナ禍、サロン活動の休止が続いていた・・

◎参加者とのつながりが途絶えないために 感染症対策を講じてサロンを再開 ⇒会場変更、時間の短縮、人数制限 仕切り設置などの工夫 活動再開は不安 ⇒電話、メール、LINEの活用 お便りなどを作成し訪問

現在はサロン活動が再開され、新たなサロンの立ち上げも進めている。

地域の支えあい推進「わがまちタウンミーティング」

- ◎目的 地域の支えあいを推進するための普及啓発・学習、情報交換の機会 年2回開催
- ◎実施状況

第1回 9月10日(日) 14:30~16:30 92名参加 『地域のつながりづくり勉強会 ~自分にできることきっと見つかる~』



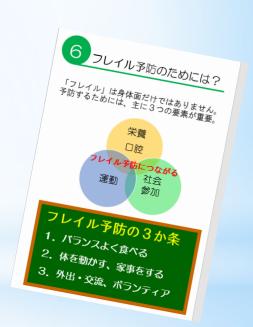
第2回 2月23日(金・祝) 9:30~11:30 開催予定 『ケアラーについて学ぼう!地域にできることってなんだろう』

介護予防推進事業との連携

介護予防推進事業においての社会参加の必要性や 地域の活動紹介

- •短期集中予防サービス事業
- •体力測定会
- ・フレイル予防講習会 等

わがまち支えあい協議会の活動や ボランティア入門講座への参加



これからの取り組みについて

『わがまち支えあい協議会』のPR

広報紙やチラシの配布 対面での説明の機会創出 SNSの活用 等 様々な機会の活用

企業や団体、事業所等との地域貢献の働きかけ

わがまち支えあい協議会への参加や連携

